

救 急 統 計

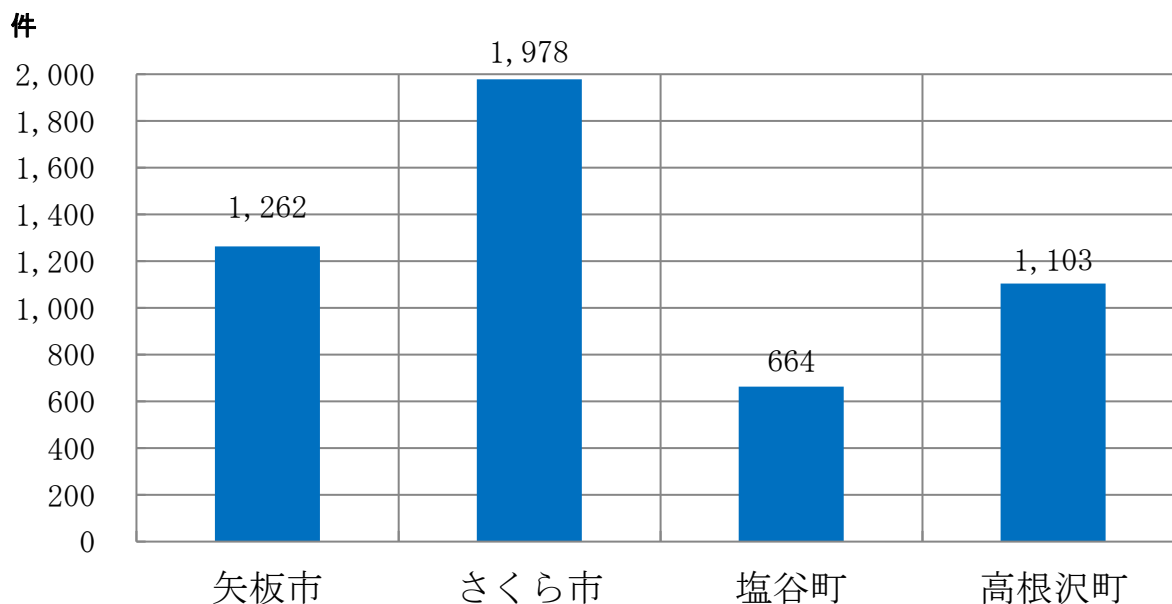
救急業務は、1) 災害によって起きた事故のため傷病者が出たとき、2) 屋外で起きた事故のため傷病者が出たとき、3) 公衆が出入りする場所で起きた事故のため傷病者が出たとき、4) 屋内で起きた事故又は生命に危険を及ぼし、若しくは著しく悪化するおそれがあると認められる症状を示す疾病のため傷病者が出たときで、この傷病者を医療機関やその他の場所に急いで搬送するのに適当な手段がない場合で、医療機関その他の場所へ緊急に搬送する必要がある場合に出動し、業務を実施しています。

平成3年に救急救命士法が施行され、現在では救急救命士による高度な救急救命処置として静脈路確保及び輸液、気管挿管、薬剤投与を行うことが可能となり、救急救命士の養成及びこれらに対応した高規格救急車の積極的な整備を図り、充実した救急活動が実施できるよう努めています。

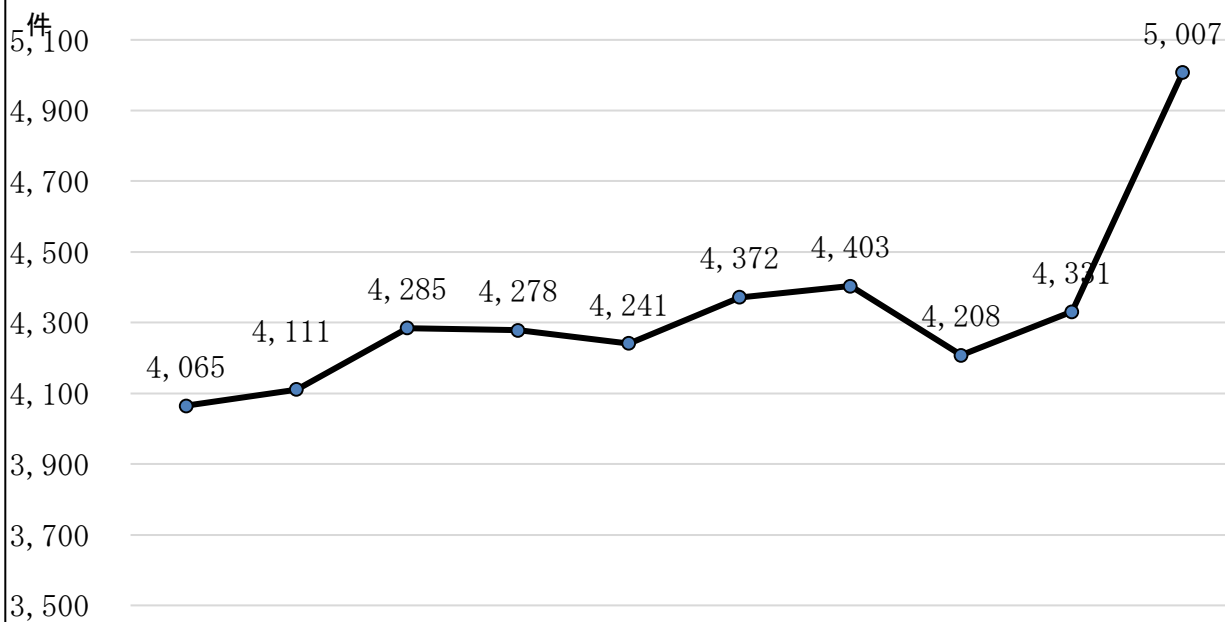
救 助 統 計

救助業務は、災害又はその他の事故により生命又は身体に現実の危険が及んでいる要救助者を安全な場所に救出し、救命する活動を行うため、救助に関する高度な知識・技能を身につけた救助隊員と、救助業務に必要な装備と機動性を備えた消防隊による活動を実施しています。

救急出動件数（令和4年）



救急出動件数推移（過去10年間）



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
合計	4,065	4,111	4,285	4,278	4,241	4,372	4,403	4,208	4,331	5,007
矢板市	1,282	1,223	1,278	1,157	1,129	1,143	1,169	1,149	1,118	1,262
さくら市	1,473	1,525	1,629	1,668	1,677	1,722	1,683	1,648	1,760	1,978
塩谷町	423	488	472	557	526	560	571	483	536	664
高根沢町	887	875	906	896	909	947	980	928	917	1,103

覚知別救急出動状況

令和4年1月1日～12月31日

種別 覚知別	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損事故	急病	その他
合計	5,007	79	0	8	385	49	35	610	13	50	3,360	418
消防専用電話	4,497	70	0	3	250	46	34	556	7	34	3,098	399
警察電話	220	7	0	0	7	2	0	33	0	2	163	6
一般加入電話	194	1	0	5	108	0	0	11	6	13	47	3
駆け付け	37	0	0	0	3	1	0	5	0	1	26	1
その他	59	1	0	0	17	0	1	5	0	0	26	9

事故別救急出動状況

令和4年1月1日～12月31日

種別 署別	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損事故	急病	その他	
合計	救急出動	5,007 (16)	79	0	8	385	49	35	610	13	50	3,360	418
	搬送人数	3,881 (7)	3	0	2	319	44	30	479	7	32	2,580	385
矢板	救急出動	1,262 (14)	29	0	2	95	9	20	133	3	17	846	108
	搬送人数	976 (6)	0	0	1	82	8	18	103	2	7	657	98
氏家	救急出動	1,301 (0)	21	0	1	107	11	3	149	3	12	866	128
	搬送人数	987 (0)	0	0	0	93	8	2	117	2	7	638	120
喜連川	救急出動	677 (1)	12	0	1	55	11	4	91	2	6	460	35
	搬送人数	515 (0)	0	0	1	47	10	5	69	1	5	344	33
塩谷	救急出動	664 (1)	2	0	2	44	12	3	96	3	7	440	55
	搬送人数	548 (1)	1	0	0	34	12	2	80	2	6	369	42
高根沢	救急出動	1,103 (0)	15	0	2	84	6	5	141	2	8	748	92
	搬送人数	855 (0)	2	0	0	63	6	3	110	0	7	572	92

※ () 内は高速自動車道における救急件数

月別救急出動状況

令和4年1月1日～12月31日

種別 月別	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 事 故	急 病	そ の 他
1月	419	11	0	0	20	6	1	63	1	2	271	44
2月	381	15	0	1	26	2	0	51	1	3	242	40
3月	385	3	0	0	35	2	1	44	0	2	253	45
4月	387	6	0	0	40	6	1	35	1	1	274	23
5月	408	5	0	3	34	4	1	51	1	3	271	35
6月	402	6	0	0	32	3	2	51	3	11	261	33
7月	450	7	0	1	31	4	11	52	1	5	313	25
8月	493	4	0	0	28	8	3	54	1	5	357	33
9月	376	2	0	1	32	3	3	49	0	3	248	35
10月	411	4	0	1	34	4	9	54	1	6	259	39
11月	414	10	0	1	35	3	3	47	1	6	277	31
12月	481	6	0	0	38	4	0	59	2	3	334	35
合 計	5,007	79	0	8	385	49	35	610	13	50	3,360	418

医療機関搬送状況

令和4年1月1日～12月31日

医療機関別		管内外別	管 内	管 外	合 計
救急告示 医療機関	国公立		0	363	363
	公 的		0	900	900
	私的	病 院	1,686	850	2,536
		診 療 所	16	1	17
	合 計		1,702	2,114	3,816
その他の 医療機関	国公立		0	23	23
	公 的		0	0	0
	私的	病 院	12	7	19
		診 療 所	20	3	23
	合 計		32	33	65
医療機関 合 計	国公立		0	386	386
	公 的		0	900	900
	私的	病 院	1698	857	2555
		診 療 所	36	4	40
	合 計		1,734	2,147	3,881
その他の場所			0	0	0
合 計			1,734	2,147	3,881

応急手当普及啓発活動実施状況

令和4年1月1日～12月31日

1 応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱に基づく普及講習

普通救命講習		上級救命講習		合計	
受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数
1,042	85	7	1	1,049	86

2 その他の講習

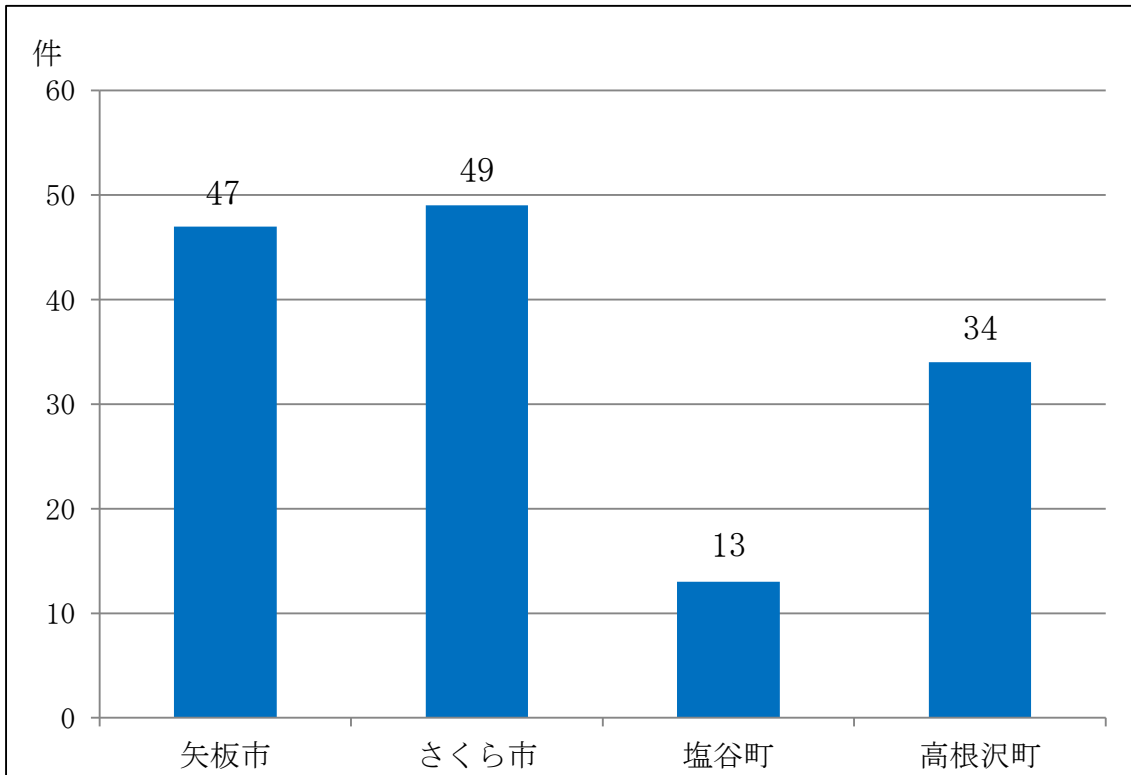
受講人員	回数
1,011	42

3 普及啓発・訓練用資機材の保有状況（令和5年4月1日現在）

蘇生訓練用人形数		外傷模型セット	気管挿管訓練人形 (ACLS 人形含む)
成人用	乳幼児用		
49	36	1	9

救助出動件数（令和4年）

令和4年1月1日～12月31日



事故別救助出動状況

令和4年1月1日～12月31日

	矢板市	さくら市	塩谷町	高根沢町	合計
火災事故	0	0	0	0	0
交通事故	12	10	2	5	29
水難事故	1	0	4	3	8
自然災害	0	0	0	0	0
機械による事故	0	2	0	0	2
建物等による事故	1	1	0	0	2
ガス事故	0	0	0	0	0
その他の事故	33	36	7	26	102
合計	47	49	13	34	143

